宗教とポピュラー文化

映像作品に見られる宗教的イメージの意味

2016年7月8日(金) 富山大学高岡キャンパス(講堂および B-211 講義室)

学部授業「映像文化論」の一環で、映像表現における宗教の意味を問うシンポジウムを開催します。デンマーク、オーフス大学のジョナサン・カハナ博士を迎え、映画『ゴーストバスターズ』、『マトリックス』と、プラダの CM、Thunder, Perfect Mind における宗教のイメージ・モチーフについて紹介し、その意味を考えます。使用言語は英語(日本語の補足あり)。シンポジウム後、「第2部」として問題点を絞って議論する少人数のセミナーも開催予定。

[プログラム]

第1部 シンポジウム 13:00~14:30 (H棟 1F, 講堂)

入場無料・一般聴講可、事前申込不要

第2部 セミナー 14:45~16:15 (B棟 2F, 211 講義室)

入場無料・一般聴講可

第2部のみ要事前申込

(下記問合せ先 TEL または E-Mail)

[問合せ先]

深谷公宣 (芸術文化学部教員)

TEL:0766-25-9153

E-Mail:fukaya@tad.u-toyama.ac.jp



ジョナサン・カハナ博士。デンマーク、オーフス大学 文化社会学部の博士研究員。エルサレム・ヘブライ大 学で比較宗教学の博士号を取得し、フルブライト奨学 生としてハーバード大学神学部で研究を遂行。現在の 研究は、古代キリスト教グノーシス主義の文化批評的 解読.